



札幌市サッカースポーツ少年団 室内サッカー大会 〈5年の部〉

優勝 AGGRE U-12
準優勝 FC DENOVA
第3位 JSN
第3位 フォーザ SC

各区で激戦をものにした代表32チームが、優勝を目指し、熱戦を繰り広げました。

決勝		
2月11日(木) 八軒北小学校体育館		
DENOVA		AGGRE
1	0-0	2
	1-2	
	0-0	

積極的にボールを奪い、縦に速い攻撃を見せるアグレと、コートを広く使いボールを動かしながらシュートチャンスを狙うデノバの決勝戦。

開始早々、お互い激しいボールの奪い合いからスタートした第1ピリオドは、両者の粘り強い守備で互いに攻撃の起点を作らせず、スコアレスのまま終了した。

2ピリオド開始早々に先制したのはデノバ。相手のボールを奪った7番がハーフウェー付近からのシュート。キーパー触れずゴールインとなる。しかしその後、アグレ6番が右サイドからドリブルでしかけそのままシュート。これが決まり同点となる。同点に追いつき勢いに乗るアグレは早い攻撃から9番のシュートで逆転に成功した。

1-2で迎えた第3ピリオドは、デノバが攻撃のリズムをつかみ、アグレゴールを幾度となく脅かす

きずな

が、アグレの体を張った守備もあり、ゴールを奪うことはできず、そのまま1-2で試合終了。アグレが接戦を制し、優勝を決めた。

準決勝		
2月11日(木) 八軒北小学校体育館		
DENOVA		JSN
4	1-0	0
	2-0	
	1-0	

試合開始と同時にJSNは積極的な守備。ボールを奪うと素早い攻守の切り替え。リズムを掴んだかに見えた。しかし意外な形で先制点生まれる。JSNのクリアランスがDENOVA⑦番に当たり、こぼれ球を押し込む。1-0。DENOVAにゲームの主導権が移る。後ろから丁寧にゲームを組み立てる。しかし、なかなかゴールには迫れず1ピリを終える。

2ピリも後ろから丁寧に作るDENOVA。積極的な守備から素早い攻撃のJSN。DENOVA⑨番が徐々にゴールに迫り始めると、ゴール前でボールを受けGKと1対1。シュートはポストに当たるも自分でつめてゴール。2-0。その後、DENOVA⑭番が右サイドのスペースをうまく使いチャンスメイク。左サイドの⑩がフリーでシュート。3-0と突き放す。

3ピリ。JSNは⑦番がミドルシュートでゴールを脅かすが決定的なチャンスを作れない。それに対しDENOVAはJSNの連携ミスを見逃さずダメ押しゴールを決め、4-0で試合終了。

準決勝

2月11日(木) 八軒北小学校体育館

フォーザSC

AGGRE

4

2-1
1-4
1-0

5

開始1分。早くも試合は動く。フォーザ⑩番が先制のゴール。その直後、アグレが中盤でボールを奪うとショートカウンター。⑥番がゴール。1-1。その後も、フォーザは⑩番を中心にゲームを組み立てる。アグレはボールを奪ってからの素早い攻撃でゴールに迫る。勝ち越し点はフォーザ。中央を⑥番がボールを持ち込み、右サイド②へ。シュートが決まり2-1。

2ピリでアグレが巻き返す。開始2分。フォーザのゴールで3-1となるも、そこからアグレ⑨番が大活躍。左足の強烈なシュートで4点を返し3-5とする。

一転、3ピリはなかなかゴールチャンスがない。フォーザはストロングポイントのパスでミスが出始め、アグレは単調な攻撃。残り3分。フォーザ⑩番が中央でボールを受けると、3人に囲まれながらも、シュートを決め、4-5。しかし、アグレの体を張った守備に反撃もここまで。アグレが決勝に駒を進めた。